

群馬プライムス



鈴木 陽子さん
チームディレクター、神奈川県出身



新井 佑佳さん
選手・スクラムハーフ、本市出身

女子プロスポーツ選手（チーム）ならではの大変さ
新井…男子と比べて競技人口が少なく、練習人数不足や合同チームでの試合参加が多いことです。

白岩…前橋市内でバレーボール教室の機会を増やしたいです。普段は小学生から高校生を対象していますが、今後は保育園や幼稚園でもやっていきたいです。

高橋…私たちは試合のパブリックビューイングを通して、競技認知度を上げてほしいです。

鈴木…私は世界で活躍できる人材育成のため、小中学生が多様なスポーツに触れる機会を一緒に作りたいです。
市長…バスケット、バレー、サッカー、ラグビーの4競技でプロ選手やコーチから教わる機会は魅力的ですね。次の企画につなげていきたいです。

新井…私たちは普段市営のラグビー場で練習をしているのですが、多くの人が使うため、傷みやすく、芝生の養生期間で利用できない期間があります。

FLOWLISH GUNMA



井齋 沙耶さん
選手・センター、北海道出身



高橋 英由子さん
選手・ガード(キャプテン)、秋田県出身

高橋…男女同日開催でも、男子の方が観客数・競技人口ともに多く、女子は脇役になりがちです。女子チームの知名度を上げるファン獲得が課題です。

白岩…自分たちがSNS発信し、認知度を上げていくことが大事ですね。

野田…セカンドキャリアが大変だと思えます。引退後も、辞めてからの長い人生をどう生きるかで苦しむ人は多いです。プロ選手として活動しながら、社会的な知識を身に付けてもらうことを大事にしています。選手が取ったライセンスや資格などを生かせる事業が前橋市にあるといいですね。

斎藤…指導の資質がある選手が自身を高めつつ、セカンドキャリアへつなげる機会がほしいです。

市長…今後企業や団体と意見交換できる場を作り、地域の力で支援できるようにしたいです。



座談会の様子は
本市公式
YouTube で公開中

女子プロスポーツチーム×前橋市長

座談会

問 スポーツ課 ☎027-898-6990

本市に関わりのある女子プロスポーツチームの女性関係者と市長が、チームの現状や将来ビジョン、地域との連携の可能性などを語り合う座談会を7月10日に開催しました。



左から井齋 沙耶さん、白岩 蘭奈さん、高橋 英由子さん、齋藤 真由美さん、小川市長、野田 朱美さん、新井 佑佳さん、大矢 歩さん、鈴木 陽子さん

4チームに聞きました

- Q1 チームの雰囲気・メンバーの特徴
- Q2 チームワーク向上の秘訣
- Q3 試合前のルーティン・必ず食べるもの
- Q4 試合のモチベーションをあげる・好きなもの

FLOWLISH GUNMA (3x3バスケットボール)



- A1 みんなマイペースで個性豊かです。とにかく3x3に本気。
- A2 コート内外かわらず、コミュニケーションをたくさんとります。チームでよくご飯に行っています。
- A3 エナジードリンクを飲みます。(井齋)
- A4 ネイルやビジュアルを整えてテンションを上げています。また、自分の調子がいい時の試合を見直しています。(高橋)

群馬プライムス (ラグビー)



- A1 小学生から大人まで仲良く明るい雰囲気と一緒に練習しています。
- A2 決まったメンバーだけでなく、色々な子と話しています。また、分からないことは教え合っています。プレー外のコミュニケーションも大切にしています。
- A3 好きな音楽を聴いて、ガムを食べます。
- A4 好きなラグビー選手のプレーを見ます。
チームでは各大会でMDP(Most Diamond Player)として輝いた選手を表彰します。

群馬グリーンウイングス (バレーボール)



- A1 明るく笑顔が多く前向きで、互いを生かして努力し続けるチーム。
- A2 反省点や課題を話し合い、意見を出し合う時間を設けています。また、選手が企画した「ぐんまを知る会」で群馬県を巡りながら、バレーボール以外の時間も共有して、つながりを強めています。
- A3 アップやストレッチで不安を消して、気持ちを高めていました。遠征先での試合当日の朝食は、納豆と梅干を必ず食べていました。
- A4 前向きな音楽を聴くことや推し活の時間を大切にしています。また、ファンから届く温かいコメントをととても励みにしていました。

バニーズ群馬FCホワイトスター (サッカー)



- A1 個性豊かなメンバー揃いで、さまざまな選手が得点を取れるチームです。
- A2 目指すものを見失わないように、言葉にしてみんなで確認します。お互いの良さを尊重してプレーができるように心がけています。
- A3 部屋の掃除やスパイク磨きで心の乱れをきれいにして試合に臨みます。また、消化が早くエネルギーになるバナナを必ず食べています。
- A4 ジブリの曲を聞いて気持ちを落ち着かせています。また、宝塚観劇をすることで、同じプロとして刺激を受けています。

群馬グリーンウイングス



齋藤 真由美さん
ゼネラルマネージャー、東京都出身



白岩 蘭奈さん
同チーム元選手・マーケティング担当、宮城県出身

選手になるまで（チームに所属するまで）の思い出
白岩…大学卒業後に2回移籍し、3チーム目が群馬グリーンウイングスでした。昨シーズンからVリーグに参入し、目標が叶いました。このチームで叶ったことが自分のバレーボール人生の中でもとてもうれしいことでした。

前橋市の好きなところ
井齋…前橋市に移住したばかりなので、映えスポットやデートスポットなどを教えて欲しいです。
白岩…群馬県に来て3年目で、毎年赤城南面千本桜に行きます。菜の花と桜のコラボレーションがすごくきれいです。
大矢…商店街にあるeveningという服屋さんが好きです。月に一回、土日にしか開かないのですが、おしゃれな服がいっぱいあります。
新井…前橋市が地元で、幼稚園生の時から前橋公園がお気に入りです。桜の時期は屋台も出てにぎわいます。
市長…セタまつりや前橋花火大会。息抜きにぜひ。

女子プロスポーツ選手（チーム）として前橋市に期待すること
大矢…私たちはまだ知名度が低く、観客数が少ないので、もっとたくさん応援してもらえよう、前橋市と連携していきたいです。また、今は練習場所が点々としていて移動が大変なので、ぜひ前橋市に練習場を整備してほしいです。

高橋…小3から5人制バスケットを始め、社会人で3人制へ転向しました。今までは日本代表を5人制のプロ選手から選ぶ流れがありましたが、競技人口が増えるにつれて3人制専門の選手へと変わりました。私は3人制を始める世代を若くしていきたいです。また、3人制だからこそ目指せる世界をチームで作りたいです。

新井…元々父がラグビーをしていて、1の時に弟とラグビーを始めました。群馬プライムスで女子だけで練習できる環境がうれしいです。

バニーズ群馬FCホワイトスター



野田 朱美さん
監督、東京都出身



大矢 歩さん
選手・フォワード(キャプテン)、みどり市出身